

新年賀詞



▲「昇陽」日野俊文さん 第3回ひがしまつしま写真コンテスト応募作品

特に、東日本大震災からの「創造的復興」を目標に、様々な施策を進めてきた結果、国からは「SDGs未来都市」や「第一回脱炭素先行地域」の選定、海外からは「世界の持続可能な観光地トップ100」、「ベストツーリズムビレッジ」の認定によって、本市の施策が認められたものと思っております。

また、令和6年11月に開業した「道の駅東松島」は、開業から1周年を迎えて、来場者約86万5千人、総売上は目標額6億7千万円を上回る8億3千万円となっており、今年3月までには、ブルーインパルス退役機の地上展示が完成予定でありますので、今後は下り線矢本パーキングからも利用できる「連絡歩道橋」等の設置に向け、国に対しても要望を行ってまいります。

また、若い世代や子育て世代に選ばれるまちづくりとして、18歳までの子ども医療費無償化継続に加え、令和8年度は小学生学校給食費無償化を実施するほか、仙石線あゆみ野駅に隣接する赤井柳の目地区南工区では、民間開発による約80区画の宅地開発

が明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本市は昨年4月に、市制施行20周年の大きな節目を迎えるました。新市誕生からの20年を振り返りまして、様々な喜ばしい出来事や数々の困難がありました。市民の皆様のご理解とご協力により、ここまで発展することができたものと、改めて深く感謝を申し上げます。

新年のご挨拶

が開始しており、トップセールスによる企業誘致等、働く場の創造と子育て支援策の充実にも引き続き努めてまいります。加えて、「スポーツ健康都市宣言」のもと、市民皆様がスポーツを通じて、明るく元気に健康づくりができる取組も進めてまいります。

現在、日本全国の地方都市では、加速する人口減少と産業の担い手確保、そして地域経済の活性化が喫緊の課題となっております。本市においても「人口減少対策」を最重要課題として取組を進めることとしております。令和8年度から新たに取り組む市の最上位計画「東松島市第3次総合計画」には、人口減少対策の4本柱となる①移住・定住促進、②観光振興・交流人口拡大、③結婚・出産・子育て応援、④働く場創出の4つのプロジェクトを掲げ、スピーデ感をもって実効性のある施策を着実に推進するほか、本市基幹産業である農業では、場整備の推進、漁業では、海苔や牡蠣のブランド化に向け、産業の振興を図っております。

今後も市民の皆様が、生き生きと輝き、子ども達の笑顔があふれ、誰もが住みたいと願う、活気に満ちあふれたまち、選ばれるまち、東松島市の実現に向け、まちづくりの将来像「住み続けられ持続発展する東松島市」を誇れるまち、東松島市、誇りますようお願い申し上げます。

まちづくりの実現に向け、まちづくりの結びに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

東松島市結婚祝金のお知らせ



- 支給要件 次の全ての条件を満たす夫婦が支給対象となります
 - (1)婚姻日において、夫婦のいずれか一方の年齢が39歳以下であること
 - (2)婚姻日から起算して、結婚祝金申請までの本市における住民登録期間が、原則として、3か月以上経過していること
 - (3)原則として、支給申請日時点で夫婦のいずれもが市内に住民登録していること

- 支給額 夫婦1組につき2万円



市ホームページ

- 申請期限 婚姻日から1年間

- 申請書類 本市で婚姻届を提出された方には、婚姻届受理時に必要な書類(返信用封筒含む)を配布します。市外で婚姻届を提出された方および婚姻後1年以内に市内へ転入された方は市民生活課、鳴瀬総合支所、市民協働課の窓口で必要な書類を配布します。市ホームページからダウンロードまたは市民生活課、鳴瀬総合支所で配布しています。

- 申請方法 申請書に必要事項を記入の上、返信用封筒で市民協働課宛に郵送してください。持参の方は、市民協働課、市民生活課、鳴瀬総合支所で申請を受け付けています。

- 支給時期 上記の支給条件を確認後支給します

- 問 市民協働課まちづくり推進係 ☎内線3803・3808

公用車に掲載する広告の募集について



広告

後列ドア(両側)

▲掲載イメージ

市では、民間企業などとの協働により市の新たな財源を確保し、地域経済の活性化を図ることを目的として公用車への広告掲載を行っています。市内外を走行する公用車を広告媒体として活用ください。

- 対象 宮城県内に所在する事業所、事務所または店舗を有する個人、団体などでその業務内容が明確な方

- 対象車両 市が指定する公用車

- 募集内容 広告内容を表示したマグネットシートを車体に貼り付けます。

広告掲載位置	規格	掲載期間	広告掲載料
側面 (後列両側ドア)	縦35cm以内 ×横50cm以内 2枚	6か月以上 (年度内は最長12か月)	4,000円／月額 (消費税および地方消費税を含む。)

※広告内に「東松島市有料広告」の表示をすること(サイズ:縦3cm×横24cm以上)

※広告の作成・掲載・補修・撤去は、広告主の負担となります。

■広告掲載期間

4月1日(水)から6か月以上(最長で令和9年3月31日(水)まで)

■締切日 2月20日(金)まで

※募集内容に関する詳しい内容、応募に必要な書類や提出方法などは、市ホームページ「事業者用情報」を確認ください。

- 問 総務課総務係 ☎内線1217

「ぼくが生きてる、ふたつの世界」東松島市上映会



宮城県の小さな港町を舞台に繰り広げられる、きこえない両親ときこえる息子の物語。主演の吉沢亮(映画「国宝」ドラマ「ばけばけ」出演)が「きこえる世界」と「きこえない世界」を行き来しながら、自分の居場所を見出していく若者の心を繊細に演じています。

- 日時 2月11日(水・祝)

①10時~、②13時30分~(各回30分前開場)

- 場所 市コミュニティセンターホール

- 入場料 (前売)一般1,200円 ※前売券は一般のみとなります。
(当日)一般1,500円、小中高生800円、※未就学児無料。

- チケット販売 市コミュニティセンター、各市民センターで販売します。1月6日(火)から(各市民センターは平日9時~17時)

- 主催 「ぼくが生きてる、ふたつの世界」東松島市実行委員会

- 後援 河北新報社、khb東日本放送

- 問 市コミュニティセンター ☎82-6969

障害者控除対象者認定書交付受付のお知らせ



確定申告時に障害者控除を受けられるよう、介護保険法の要介護認定者のうち、障害者に準ずると認められる方に「障害者控除対象者認定書」を交付します。

- 認定基準日 確定申告の対象となる年の12月31日(年の途中で亡くなられた場合は、亡くなられた日)

■交付対象者

- ・認定基準日において介護保険法に規定する要介護認定を受けている65歳以上の方

- ・上記の要介護認定者を扶養していた方

■申請の必要が無い方

- ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳(1級、2級)、療育手帳をお持ちの方

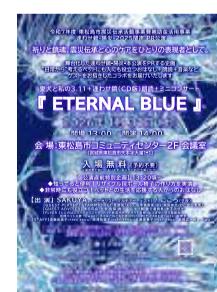
- ・確定申告をする必要がない方(本人および扶養者が非課税の方など)

- 申請開始日 1月5日(月)から。認定申請中の方は、発行できない場合があります。詳しくは問い合わせください。

※認定書の発行までに、約2週間程度を要しますので、早めの申請をお願いします。

- 必要なもの 介護保険被保険者証(被保険者が死亡の場合は不要)

- 問・申込 福祉課高齢介護係 ☎内線1188・1454

令和7年度東松島市震災伝承活動事業費補助金活用事業
「愛犬と私の3.11+逢わせ鏡朗読+ミニコンサート
『ETERNAL BLUE』」開催

- 日時 1月31日(土) 開場13時(開演14時)

※13時20分から開演直前特別企画あり。

- 場所 市コミュニティセンター 2階会議室

- 内容 東松島市出身在住ボーカリスト・マルチアーティストSAKUYAが脚本・主演の『逢わせ鏡-陽炎-』本公演をPRする企画。愛犬との3.11に関する経験談の他、"日常から"考えるペットにも人にも役立つおはなし+朗読+音楽など本公演キャストこころ(子役)や、ゲストをお招きしたコラボをお届けします。

※入場無料。申込不要。

- 問 復興政策課企画調整・統計係 ☎内線1243

令和7年度東松島市障害者総合支援協議会
こども部会 研修会 開催のお知らせ

NPO法人アフタースクール ぱるけ代表理事 谷津尚美氏を招き、「きょうだい児支援について」をテーマに取り上げ、研修会を開催します。

- 日時 1月26日(月) 10時~正午(受付9時30分~)

- 場所 市コミュニティセンター2階会議室

- 参加費 無料 ■定員 30~40人

- 申し込み 1月16日(金)まで、電話またはメールで申し込みください
※定員になり次第、締切。

- 問・申込 東まつしま地域生活支援センターかのん ☎83-1571 メール:kanon@yamoto-aiikukai.jp